

評価シート（年度評価）

名古屋市名城庭球場の管理運営状況

1 基本情報 ＜所管局：スポーツ市民局＞

指定管理者	名古屋ローンテニス倶楽部		
主な業務内容	名古屋市名城庭球場の管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	◎	コート整備方法を効率化してコート稼働率を向上させ、利用率向上に努めた。
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取り組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
	(9) スポーツ教室・講座	スポーツ教室・講座の参加率。	○	
	(10) 地域交流	地域におけるスポーツ振興事業に取り組んでいるか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
コート整備方法の標準化や、コート整備機械の導入による作業効率化を実施し、補修工事を計画に行うことで雨天翌日のコート稼働率が向上し、年間利用率が前年度から3%増加する等、利用機会の向上に努めている点について評価できる。 また、年齢に合わせてボールやコートサイズを変える等、教室事業の拡充を行い、本市のスポーツ振興の向上に努めており、今後も引き続き実施されたい。

施設の現状

名古屋市長城庭球場

施設 の 現 状	施設概要							
	市民が生涯にわたってスポーツ・レクリエーションに親しみ、健康な生活を送ることができるようにすることを目的として設置された施設です。 テニスコートの貸し出しを行っています。							
	当施設の指定管理者として、名古屋ローンテニス倶楽部を指定していましたが、平成29年4月1日に本団体が一般社団法人名古屋ローンテニス倶楽部へ指定管理業務を含む事業を譲渡したことから、同日付けをもって、一般社団法人名古屋ローンテニス倶楽部を新たに指定しています。							
	＜非公募の理由＞ 本団体は、当施設を適切に管理する能力を有しており、本市からの指定管理料の支出なく効率的・効果的に施設の管理運営を行うことができることから、本団体に管理運営させることが合理的であると考え、公募によることなく指定管理者を指定しています。							
	市の収支状況(千円)（3年度決算(見込)額)							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	0	25	25	204	656	△ 835	25	18,693
	特記事項							
管理 運 営 指 標 の 状 況	取組状況(令和3年度速報値)							
	指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	利用率		%	81.7	84.2	83.9	86.3	
	指定管理料		千円	0	0	0	0	
	特記事項							
	令和2年度 新型コロナウイルス感染症対策により休場(4月～5月) 令和3年度 万代堀改修工事及び受変電工事により、一部コート閉鎖(10～3月)							

評価シート（指定期間を通じた評価）

名古屋市名城庭球場の管理運営実績						
1 基本情報				＜所管局：スポーツ市民局＞		
指定管理者	名古屋ローンテニス倶楽部					
主な業務内容	名古屋市名城庭球場の管理運営					
評価対象期間	平成 30 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月			
2 管理運営状況（評価結果の推移）						
評価項目		評価区分				特記事項
1 基本事項		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	
(2) 情報管理		○	○	○	○	
(3) 職員体制		○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守		○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	
2 維持管理		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R3:コート整備方法を効率化してコート稼働率を向上させ、利用率向上に努めた。
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	◎	
(2) 修繕の実施		○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	
3 サービス		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	
(2) 事業実施状況		○	○	○	○	
(3) 自主事業		○	○	○	○	
(4) 広報・PRの実施		○	○	○	○	
(5) 接客態度		○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	
(7) 利用者満足度		○	○	○	○	
(8) 自己評価		○	○	○	○	
(9) スポーツ教室・講座		○	○	○	○	
(10) 地域交流		○	○	○	○	
4 経費等		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	
(2) 効率管理		○	○	○	○	

評価シート（指定期間を通じた評価）

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）	
平成 30 年度	屋外施設のため、夏の猛暑と 9 月の雨や台風により利用者が減少した。9 月は、雨や台風により営業できた日数が 18 日のみであり、土曜も全てコートが使用できない状態だったが、コート整備のノウハウを活かし可能な限り使用できるコートを増やした。 30 年度は、テニス人口拡大と新たな利用者獲得のためテニス初心者やジュニア向けの教室を増設するとともに、上級者向けのアカデミークラスで選手の育成にも力を入れ、様々なレベルのプレイヤーを対象とした施設になるよう努めた。
令和元年度	テニス初心者から日本トップレベルの選手まできめ細かい指導ができる教室を充実させるとともに、令和元年度は愛知オープンやプレイヤーが大会参加のためのポイントを獲得できるタイプのジュニア大会を新たに誘致するなどの取り組みを行い、テニス人口拡大と新たな利用者獲得に努めた。 屋外施設のため天候に左右されるが、令和元年度はコートの整備方法を工夫してコートの状態をより良化させたことが評価できる。
令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも 83.9%という高い施設利用率を維持し、本市のスポーツ振興の維持向上に努めた。 また、国際テニス連盟公認「ITF Seniors Tournament」を誘致するなどの取り組みを行い、施設の認知度向上に貢献した。
令和 3 年度	コート整備方法の標準化や、コート整備機械の導入による作業効率化を実施し、補修工事を計画に行うことで雨天翌日のコート稼働率が向上し、年間利用率が前年度から 3%増加する等、利用機会の向上に努めている点について評価できる。 また、年齢に合わせてボールやコートサイズを変える等、教室事業の拡充を行い、本市のスポーツ振興の向上に努めており、今後も引き続き実施されたい。

評価シート（指定期間を通じた評価）

3 利用状況等

具体的な取組みや成果等

新型コロナウイルス感染症の影響が大きい R2 年度においても、83.9%という高い施設利用率を維持し、国際テニス連盟公認大会を誘致するなど、施設の認知度向上及び本市のスポーツ振興の維持向上に努めた。

4 収支状況等

具体的な取組みや成果等

指定期間中、新型コロナウイルス感染症拡大による休館により利用者数が減少したものの、大会誘致を積極的に行って利用率を向上させ、収入増につなげた。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移

本市が実施した利用者満足度調査において、「接客対応の満足度」については R2-3 年度に 95%以上の方が「とても満足・満足」と回答しており、高い評価を得ている。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等

全体的に良好な管理運営状況である。

コート整備方法の標準化及び効率化により、雨天翌日のコート稼働率を向上させ、年間利用率が前年度から 3%増加する等、利用機会の向上に努めている点について評価できる。

テニス人口拡大と新たな利用者獲得のため、年齢に合わせてボールやコートサイズを変える等、教室事業の拡充を行って本市のスポーツ振興の向上に努めており、今後も引き続き実施されたい。